



第23回 生研フォーラム「宇宙からの地球環境・災害のモニタリングとリスク評価」



日時：平成27年3月3日(火) 9:50 - 18:00, 3月4日(水) 10:00 - 15:15
 場所：東京大学生産技術研究所 (駒場IIリサーチキャンパス) An棟 2階コンベンションホール, 3階大会議室(An301)
 京王井の頭線 駒場東大前・池ノ上駅 徒歩10分, 東京メトロ千代田線・小田急線 代々木上原駅 徒歩15分, 小田急線 東北沢駅 徒歩10分
 駒場IIキャンパスまでの地図 (<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>)
 事務局 連絡先：03-5452-6411 (竹内渉研究室 直通)
 *発表時間：12分, 質疑応答：3分

事前申し込みがなくてもどなたでも自由に聴講が可能です。
 キャンパス内に食堂とお弁当や飲み物が購入可能な大学生協があります。
 懇親会は実費1,000円を頂いております。当日の飛び入り参加も大歓迎です。

平成27年3月3日(火) 1日目 9:50 - 18:00 @An棟2階 コンベンションホール

9:30

受付開始 An棟2階 コンベンションホール 入り口

9:50 - 10:00

開会挨拶・事務局連絡 竹内 渉 (東大生研 人間・社会系部門 准教授)

10:00 - 12:00

セッションA (セッションチェア 村松 加奈子(奈良女子大))

A-1	10:00 - 10:15	災害復興を目的としたRAPIDMAPプロジェクト	○長 幸平(東海大)・若林 裕之(日大)・その他4名
A-2	10:15 - 10:30	ハイパースペクトルセンサ等を用いた泥炭湿地林モニタリング及び炭素蓄積量算定スキームの構築	○高山 泰一(三菱総研/東大)・大木 孝(三菱総研)・その他1名
A-3	10:30 - 10:45	Water and carbon management for mitigation in degraded tropical coastal petland rice schemes	○平山 彰彦(清水建設)・その他9名
A-4	10:45 - 11:00	インドネシア・ジャンピ州の沿岸泥炭地における現地モニタリングデータを用いた地下水及び沈下量に関する分析	○多田 和広(地圏環境テクノロジー)・平山 彰彦(清水建設)・その他1名
A-5	11:00 - 11:15	衛星データを用いたグローバル葉面積指数・光合成有効放射吸収率推定アルゴリズムの開発	○小林 秀樹(JAMSTEC)・小野 祐作(JAXA EORC)・その他5名
A-6	11:15 - 11:30	最大光利用効率の季節変化の推定	○村松 加奈子(奈良女子大)
A-7	11:30 - 11:45	AMSR-2による海氷密度推定精度の検証	○直木 和弘(東海大 情報技術センター)・長 幸平(東海大 情報技術センター)・その他2名
A-8	11:45 - 12:00	LANDSAT GLSを用いた全球90m水面マスクの開発	○山崎 大(JAMSTEC)

12:00 - 13:00

グループ写真撮影・昼食 (60分)

13:00 - 14:30

セッションB (GRENE特別セッション セッションチェア 今須 良一(東大 大海研))

B-1	13:00 - 13:15	ロシア水文気象環境監視局の航空機による気体・粒子状物質の検証観測	○今須 良一(東大 大海研)・Boris Fomin(CAO/ROSHYDROMET)
B-2	13:15 - 13:30	熱帯泥炭地からの二酸化炭素発生量の遠隔計測・その場計測	○川崎 昌博(名大)・井上 元(名大)・その他10名
B-3	13:30 - 13:45	インド水田地域におけるレーザーメタン計による大気メタン連続観測～人工衛星データの検証を目指して～	○秀森 丈寛(名大 太陽研)・松見 豊(名大 太陽研)・他11名
B-4	13:45 - 14:00	宇宙からの紫外放射観測による下層オゾン観測の可能性—中国上空の事例—	○林田 佐智子(奈良女子大)
B-5	14:00 - 14:15	人工衛星データに対するカゲ指数の応用例	○小野 朗子(奈良女子大)・林田 佐智子(奈良女子大)
B-6	14:15 - 14:30	衛星データを使った全球規模の土地利用変化が土壌呼吸量に与える影響評価	○安立 美奈子(東大生研)・竹内 渉(東大生研)

14:35 - 15:45

学生+α ポスターセッション・ティーブレイク (ホワイエ)

15:45 - 18:00

セッションC (セッションチェア 須崎 純一(京大))

C-1	15:45 - 16:00	GCOM-C1の紹介と準備	○本多 嘉明(千葉大 CEReS)
C-2	16:00 - 16:15	超小型衛星撮像データの処理と利用	○岩崎 晃(東大 先端研)・青柳 賢英(東大 先端研)・その他4名
C-3	16:15 - 16:30	黄砂発生地予測のための衛星からの過剰乾燥地把握	○森山 雅雄(長崎大)・木村 玲二(鳥取大)
C-4	16:30 - 16:45	様々な衛星を活用した林野火災監視システムの構築	○中右 浩二(北大 理)・木村 圭司(奈良大 文)・その他1名
C-5	16:45 - 17:00	極寒のモンゴルの冬, 遊牧民はどこに?	○平野 聡(JIRCAS)・森永 由紀(明治大)
C-6	17:00 - 17:15	土壌の粒径組成とスペクトル特性	○岡本 勝男(農環研)
C-7	17:15 - 17:30	地球温暖化が日本の天然林植生分布に及ぼす影響の評価	○松井 哲哉(森林総研)・中尾 勝洋(森林総研)・その他8名
C-8	17:30 - 17:45	地球温暖化が東アジアの自然植生に及ぼす影響の評価	○中尾 勝洋(森林総研)・松井 哲哉(森林総研)・その他8名
C-9	17:45 - 18:00	多偏波SAR画像を用いた世界のメガシティにおける都市域と都市密度推定	○須崎 純一(京大)・岸本 将明(京大)

18:05 - 19:30

懇親会 (ホワイエ)

平成27年3月4日(水) 2日目 @An棟3階 大会議室 (An301)

10:00 - 12:00

セッションD (セッションチェア 徳永 光晴(金沢工大))

D-1	10:00 - 10:15	Landsat-8データを使った穴道湖・中海の水温水質自動マッピングシステムの開発	○作野 裕司(広島大)・園井 秀伸(島根大)
D-2	10:15 - 10:30	Landsat 8の光学的及びテクスチャ特性を用いたタイの海草藻類マッピング	○角田 里美(アジア航測)・竹内 渉(東大生研)
D-3	10:30 - 10:45	静止気象衛星観測による全球降雨確率マップ	○広瀬 民志(千葉大 CEReS)・樋口 篤志(千葉大 CEReS)・その他5名
D-4	10:45 - 11:00	地球環境データを対象とした3次元可視化ライブラリの開発	○根本 利弘(東大生研)・喜連川 優(NII/東大生研)
D-5	11:00 - 11:15	きぼうハイビジョン・アースビュー教育プログラム	○吉富 進(日本宇宙フォーラム)・青木 定生(日本宇宙フォーラム)
D-6	11:15 - 11:30	中国内蒙古草原のMODIS時系列観測：過放牧が原因で砂漠化は続いているのか?	○川村 健介(広島大 国際協力)・Gong Zhe(広島大 国際協力)・その他5名
D-7	11:30 - 11:45	小型UAVによるデジタル表層モデルの評価	○小阪 卓也(金沢工大)・○徳永 光晴(金沢工大)
D-8	11:45 - 12:00	色付き点群を用いた画像修復に基づく渓流のオルソ画像生成手法	○中川 雅史(芝浦工大)・正村 真(芝浦工大)・その他2名

12:00 - 13:00

昼食 (60分)

13:00 - 15:00

セッションE (セッションチェア 大吉 慶(JAXA))

E-1	13:00 - 13:15	統計手法による土地被覆の時・空間変動の分析	○Hasi Bagan(茨大 農)・木下 嗣基(茨大 農)・その他1名
E-2	13:15 - 13:30	RapidEye衛星画像を用いた広域的な噴砂被害地の検出	○越智 士郎(フリーランス)・李 雲慶(日本スペースイメージング(株))・その他1名
E-3	13:30 - 13:45	MTSATデータを用いたWBGTの推定	○赤塚 慎(富士山科学研)・大吉 慶(JAXA EORC)・その他1名
E-4	13:45 - 14:00	fullwave衛星LiDAR波形データ解析の高度化	○澤田 義人(国環研)・小林 高士(JAXA)・その他2名
E-5	14:00 - 14:15	航空機搭載Lバンド多偏波合成開口レーダを利用した水稻の生育状況の監視	○大吉 慶(JAXA EORC)・祖父江 真一(RESTEC)・その他2名
E-6	14:15 - 14:30	ひろだい白神レーダーデータ公開システムの開発	○丹波 澄雄(弘前大)・田邊 真輝(弘前大)
E-7	14:30 - 14:45	衛星リモートセンシングによる西オーストラリアにおける土壌劣化検知	○小林 千明((株)インフォサーフ)・沖 一雄(東大生研)
E-8	14:45 - 15:00	Evaluation of vertical accuracy of various DEMs in Tokyo	○Ram Avtar(国連大)・Steven Kraines(東大 新領域)

15:00 - 15:15

開会挨拶・ポスター表彰 竹内 渉 (東大生研 人間・社会系部門 准教授)



第23回 生研フォーラム「宇宙からの地球環境・災害のモニタリングとリスク評価」



平成27年3月3日(火) 1日目 14:35 - 15:45 @An棟2階 ホワイト

学生+α ポスターセッション 発表一覧

ポスター番号	題目	著者
P-1	ひまわり8号の精密幾何補正	○竹内 渉(東大生研)・大吉 慶(JAXA EORC)・その他2名
P-2	カンボジアの森林伐採面積とプランテーションの推定	○中國 悦子(東大生研)
P-3	Investigation of scattering mechanisms on land abandonment based on decomposition of ALOS PALSAR data	○Soni Darmawan(東大生研)・Wataru Takeuchi(東大生研)・その他1名
P-4	Applicability of Landsat 8 Bands on Linear Spectral Mixture Modelling	○Anjar Dimara Sakti(東大 農学生命科学)・Satoshi Tsuyuki (東大 農学生命科学)
P-5	Land cover change detection from 1986 to 2014 using Landsat images in Wulagai, Inner Mongolia	○TEMULUN(筑波大 生命環境系)・Kenlo NASAHARA(筑波大 生命環境系)
P-6	Estimation of land surface water coverage with PALSAR and AMSR-E for flood detection on global scale	○LI XI(東大生研)・Wataru TAKEUCHI(東大生研)
P-7	A GIS-based framework for hydropower development in the lower Mekong basin	○Seemanta Bhagabati(東大 工)・川崎 昭如(東大 工)
P-8	Estimation of carbon budget from peat land in Indonesia by using empirical bio-geophysical model	○Haemi PARK(東大生研)・Wataru TAKEUCHI(東大生研)
P-9	Assessment of Disaster Risk and Value Areas in Yangon, Myanmar	○Tanakorn Sritarapipat(東大生研)・Wataru Takeuchi(東大生研)
P-10	リモートセンシングデータのみを用いた洪水解析	○バコクス カウンチャイ(高知工科大)・高木 方隆(高知工科大)
P-11	UAVによる三次元データを用いた樹木の抽出手法の構築	○兼子 瞭介(高知工科大)・高木 方隆(高知工科大)
P-12	GOSAT CAIを利用した海上と陸上のPM2.5推定精度比較	○安池 誠人(東大 新領域)・押目 あずさ(広島大 工)・その他1名
P-13	世界の総生産量キャパシティ推定アルゴリズム~ヨーロッパサイトに着目して~	○米田 詠美(奈良女子大)・村松 加奈子(奈良女子大)
P-14	気球CO2計測装置の開発と応用 -CO2高度分布の計測と衛星CO2カラムデータの検証-	○大内 麻衣(名大 太陽研)・松見 豊(名大 太陽研)・その他4名
P-15	地表面情報の不確実性が全球陸面モデルによる水収支推定に及ぼす影響	○吉田 奈津妃(東大生研)・沖 大幹(東大生研)・その他2名
P-16	高精度・広域土地被覆データ作成のための客観的推計手法の開発	○鈴木 渉(東大生研)・沖 一雄(東大生研)・その他2名
P-17	従来型と同コストでの改善を主とした砂防施設定期点検の高度化手法	片岡 恒之輔(芝浦工大)・○馬場 颯矢(芝浦工大)・その他3名
P-18	衛星SARと航空機LIDARを用いた建物データ生成および属性推定	○山本 達也(芝浦工大)・中川 雅史(芝浦工大)
P-19	参加型GIS教育の有効性について	○関 晃伸(芝浦工大)・安納 住子(芝浦工大)
P-20	ラインセグメントを利用した航空カメラによるトリプレット計測	○田中 至道(芝浦工大)・中川 雅史(芝浦工大)
P-21	フレーム間差分法を用いた歩行者の3次元計測および行動推定	○小林 珠己(芝浦工大)・中川 雅史(芝浦工大)
P-22	地上測量、UAV、衛星リモートセンシングを組み合わせたナミビア季節湿地における貯水量推定	○水落 裕樹(筑波大 生命環境系)・奈佐原 顕郎(筑波大 生命環境系)
P-23	MODIS衛星画像を利用した都市ヒートアイランドの解析	○河合 那由太(東京農大 農)・島田 沢彦(東京農大 地域環境科学)・その他2名
P-24	衛星・気象データを用いた北海道平取町の水稻収量予測	○大脇 和将(東京農大 生産環境工)・関山 絢子(東京農大 生産環境工)・その他1名
P-25	ジブティにおける高分解能衛星画像を用いたオブジェクト指向土地被覆分類	○佐々木 拓也(東京農大 生産環境工)・関山 絢子(東京農大 生産環境工)・その他1名
P-26	インドネシアにおけるアブラヤシ葉面分光反射特性の抽出	○荻野 高嶺(東京農大 生産環境工)・関山 絢子(東京農大 生産環境工)・その他1名
P-27	セルラーオートマトンを用いたホームガーデンの推移と予測に関する研究	○城内 宏海(東大生研)・竹内 渉(東大生研)
P-28	干渉合成開口レーダーを用いたインドネシアの泥炭沈降検出	○角田 翔(東大生研)・竹内 渉(東大生研)
P-29	VIIRS day-night bandを用いた夜間光と社会経済指標の比較	○壁山 直樹(東大生研)・竹内 渉(東大生研)
P-30	再解析データを用いた天候インデックス型保険のための分析	○桑田 賢太郎(東大生研)・柴崎 亮介(東大生研)

注1: ポスターのフォーマットは特に指定いたしません、掲示できるポスターの大きさは、最大A0縦サイズです。

注2: ポスター印刷サービスを1枚3,000円(A1サイズフルカラー印刷, 10枚のA4コピー付き)で承ります。詳細は事務局までお問い合わせください。

注3: 学生さんのポスター発表(P-4からP-30)に対して、参加者皆様の投票を元に、3件の優秀発表を選び表彰を予定しております。